

混声合唱団コルス・クビクルム東京
第5回演奏会

J.S. バッハ

ミサ曲 短調 BWV232

指揮 中川郁太郎
独唱 吉田朋加 (ソプラノ I)
鈴木美登里 (ソプラノ II)
中嶋俊晴 (アルト)
中嶋克彦 (テノール)
木村善明 (バス)
オーケストラ プロムジカ・バロック・アカデミー
a=415Hz オリジナル楽器使用
合唱 混声合唱団コルス・クビクルム東京

2026.10.31 土
14:00開演 (13:30開場)

府中の森芸術劇場 ウィーンホール
入場料:3,500円/全席自由

*発熱・体調不良時は入場をご遠慮ください
*未就学児童のご入場はご遠慮ください

J.S. BACH
BWV232
MESSE
IN H-MOLL

チケットお問い合わせ

<https://ccubiculum.wixsite.com/japanese/contact>

ccubiculum@gmail.com

府中の森芸術劇場 1F チケットセンター 042-360-4044 (10:00~18:00)

チケット
お問い合わせ
ページ





中川 郁太郎
Ikutaro Nakagawa
指揮

東京藝術大学大学院修了、ライブツィヒに転学。帰国後、立教大学大学院で博士号（文学）を取得。多数の宗教曲のソリスト、指揮者として活躍中。著書に『20世紀前半期ライブツィヒにおけるカール・シュトラウベによるバッハ声楽作品の演奏―「ライブツィヒ」のバッハ様式―は存在したのか』（スタイルノート、2025年）がある。現在、淑声合唱団・クビクルム東京音楽監督、立教大学大学院キリスト教研究科兼任講師。



吉田 朋加
Tomoka Yoshida
ソプラノⅠ

岩手県盛岡市出身。山形大学地域教育文化学部音楽芸術コースピアノ専攻。東京藝術大学音楽学部音楽科を経て、同大学院音楽研究科修士課程音楽専攻を修了。これまでに声楽を村松玲子、豊野麻子、横田秀の各師に就師。これまでにJS・バッハやW.A. モーツァルト、L.v. ベートーヴェン等の宗教音楽作品にてソプラノソロを務める。プロムジカ・バロック・アカデミー声楽メンバー。東京藝術大学「バッハカンタータクラブ」OB。



鈴木 美登里
Midori Suzuki
ソプラノⅡ

京都市立芸術大学声楽科大学院修了後、オランダに渡りグレゴリオ聖歌からバロック期に至る声楽とアンサンブルを学ぶ。留学中より国内外の古楽グループのソリストとしてコンサートツアー及び録音に参加。2000年に帰国。初期バロック期の声楽曲を中心に、コンサートや講習会など積極的な活動を展開。主宰する声楽アンサンブル「ウ・フォンテヴェルデ」はモンテヴェルディのマドリガル集全曲演奏・録音のプロジェクトを2018年に完結。



中嶋 俊晴
Toshiharu Nakajima
アルト

京都市立芸術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ専修。アムステルダム音楽院バロック声楽専攻を満場一致の最優秀賞賞付にて修了。日本音楽コンクール、ブラームス国際コンクール、国際ベティレック現代歌曲コンクール等で入選受賞。文化庁芸術祭新人賞、五島記念文化賞オペラ新人賞、青山音楽賞等受賞。PMF奨学生。文化庁新進芸術家海外研修員として欧州各地で研鑽を積んだ。桜美林大学非常勤講師。



中嶋 克彦
Katsuhiko Nakashima
テノール

東京藝術大学大学院修士課程修了。同大学院博士課程修了。博士号取得。2012年より文化庁在外派遣研修員としてドイツ・マインツ音楽大学のバロック声楽コースで研鑽を積んだ。宗教曲やオラトリオなどコンサートのソリストとして活躍しており、国内の主要オーケストラとの共演も多い。オペラでは、第50回東京大オペラ定期モーツァルト『コシ・ファン・トゥッテ』のフェルランド役でデビュー。新国立劇場等、オペラの舞台でも活躍している。国立音楽大学大学院非常勤講師。



木村 善明
Yoshiaki Kimura
バス

東京藝術大学大学院修了。博士（音楽）取得。2007年渡独後、ドイツ・フランス・ベルギーで研鑽を積みドイツ国家演奏家資格取得。2011年『フィガロの結婚』タイトルロールで欧州デビュー。以後各地歌劇場で活躍し、ピーレフェルト歌劇場首席歌手として出演を重ねる。欧州での舞台は600回以上。受賞歴多数。現在、武蔵野音楽大学非常勤講師。

オーケストラ プロムジカ・バロック・アカデミー Promusica Baroque Academy

プロムジカ・バロック・アカデミーはオリジナル楽器を使用するプロフェッショナル・オーケストラとしてチェンバロ・通奏低音楽者の置谷俊典により創設。国内外で活躍する若手を中心とした実力派オリジナル楽器奏者・声楽家で構成される。2024年からJS・バッハ・カンタータ作品全曲演奏（All Bach Cantatas プロジェクト）を開始し、東京と福島県郡山市の2都市を拠点として、年に3度の定期公演を継続的に実施。新たな芸術の創造活動も弊団の特徴であり、平川由恵氏による〈コラール旋律に基づく新曲委嘱作品〉（バロック様式による新作器楽曲・カンタータ）等の世界初演にも積極的に取り組む。その他、オーケストラとして共演する合唱団からも全編の信頼が寄せられている。



合唱 混声合唱団 コルス・クビクルム東京

2015年に結成された、東京 調布市を拠点に活動するアマチュア混声合唱団。「コルス(Chorus)」とはラテン語で「合唱」、「クビクルム(Cubiculum)」とは「小さな部屋」の意。国にとらわれず、ルネサンス〜バロック〜古典期におけるヨーロッパの宗教曲を軸に、古楽器の音色に溶け込む美しい響きの実現を目指し、中川郁太郎氏の指導のもと、50名程度の団員が練習に励んでいる。

(過去の演奏会)

2017年 第1回演奏会 JS・バッハ ヨハネ受難曲

2022年 第2回演奏会 JS・バッハ モテット第3、6番

2024年 第3回演奏会 JS・バッハ クリスマスオラトリオ第4〜6部

2025年 第4回演奏会 JS・バッハ クリスマスオラトリオ第1〜3部他

ホームページ: <https://ccubiculum.wixsite.com/japanese/>

Instagram: ID @chorus_cubiculum2138

Facebook: Chorus Cubiculum Tokyo で検索

X (旧 Twitter): ID @ccubiculum



会場までのアクセス

府中の森芸術劇場 ウィーンホール

〒183-0001 東京都府中市洗足町1-2 TEL: 043-335-6211



次回演奏会は2028年春「JS・バッハ ヨハネ受難曲（第2稿）BWV245」の予定

Chorus Cubiculum
TOKYO

混声合唱団 コルス・クビクルム東京

中川郁太郎先生の丁寧・明快な指導のもと、発声やドイツ語・ラテン語の発音についても時間をかけて練習します。皆さんも、私たちと一緒に歌いませんか！



練習日時 月3回・日曜日（おもに午後1時30分〜）
練習場所 調布市文化会館「たづくり」（京王線調布駅より徒歩4分）
練習パート 全パート（男声は特に歓迎いたします）
※練習見学は随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。



ccubiculum@gmail.com <https://ccubiculum.wixsite.com/japanese/>